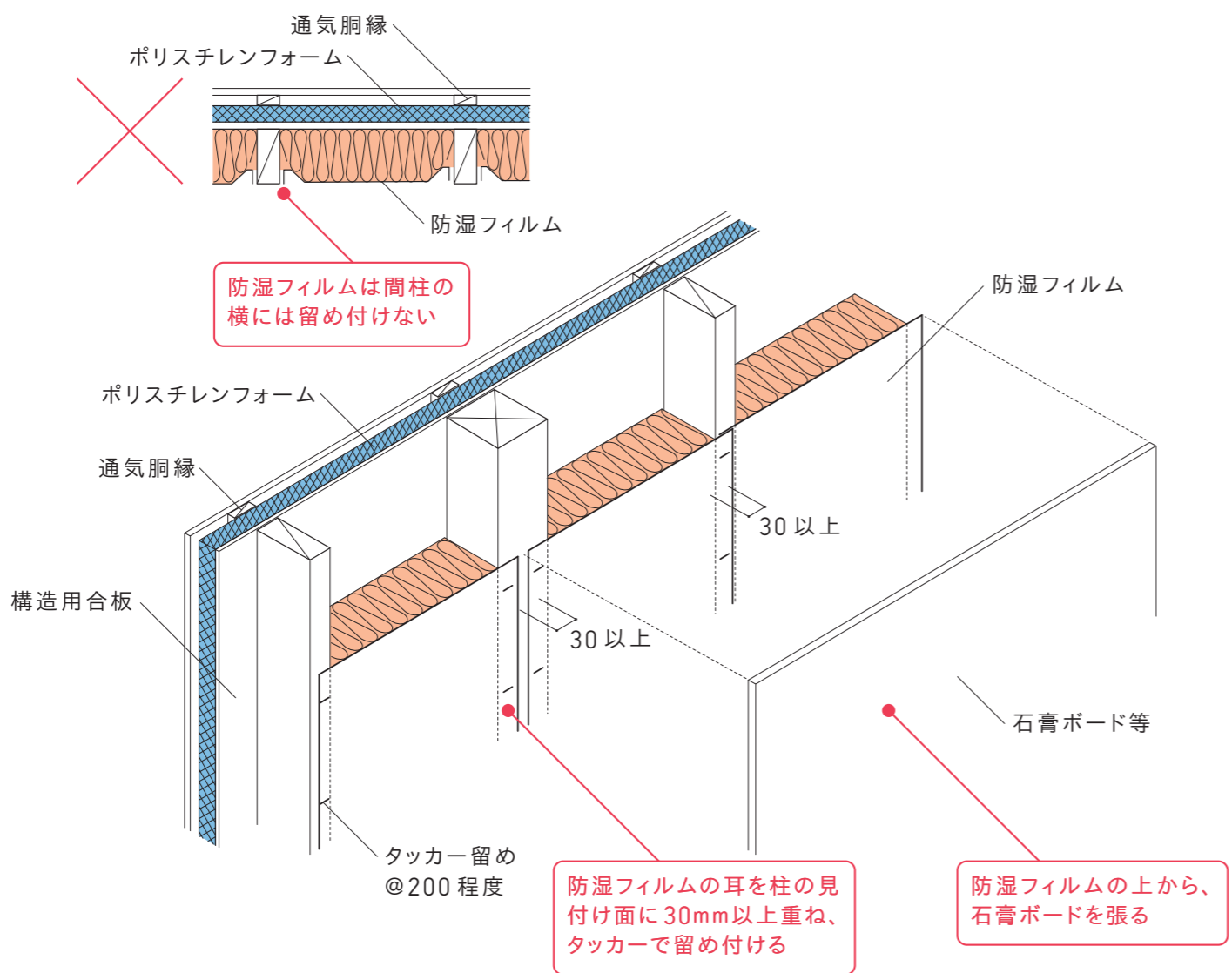


5



- ・柱間にグラスウールを充填し、防湿フィルムの耳を柱の見付け面に30mm以上重ね、200mmピッチ程度でタッカーを用いて留め付ける。
- ・防湿フィルムを留め付けた後に、石膏ボード等を張り、防湿層の連続性を確実なものにする。
- ・防湿フィルムを間柱の横に留め付けると防湿層が連続せず、室内の湿気が壁の中に入り込み内部結露の原因となったり、断熱材が均一に充填されず断熱性能が低下したりすることになる。防湿フィルムの耳を柱の見付け面に重ねて留め付けることが重要。